



ダイセーロジスティクス株式会社

供給活動を効率的につなぐ
運輸業界の一員として
環境にやさしい車両を導入



玉村町

本社
東京都文京区本駒込5-28-7
TEL 03-3827-2551
代表者 田浦辰也(代表取締役)
従業員 874人(2023年2月現在)
群馬ハブセンター
住所 佐波郡玉村町川井2110
TEL 0270-65-8123
Mail info@daiseilog.co.jp
URL https://www.daisei-log.com/
代表者 鈴木直樹(センター長)
従業員 28人(2023年2月現在)
設立 1975年4月3日
資本金 1億円



企業紹介

1972年3月ダイセー陸運東京営業所として名古屋より東京に進出。関東に存した6社を1989年と1991年に統合し、会社名をダイセーロジスティクス(株)に変更しました。

群馬ハブセンターは1981年8月東京ダイセー(株)群馬営業所としてスタート。ダイセーシステム(株)を経て、1975年4月ダイセーロジスティクス(株)群馬ハブセンターとなり、2019年6月には同敷地内に新倉庫450坪を新設し現在に至ります。

経緯・背景

ダイセーロジスティクス(株)は1975年4月の創業以来、「ロジスティクス・ソリューション」で、企業様の調達・生産・販売・物流等の供給活動を効率的につなぐ様々な支援を推進しています。国際社会が持続可能な世界を目指す「誰一人取り残さない-leave no one behind-」のスローガンに賛同し、SDGsの活動内容もSX=サステナブル・トランスフォーメーションへとシフトし、生物多様性の損失を食い止めるだけでなく、回復させるための活動を行っていきます。

全拠点で目標を掲げ実績報告を毎月行いCSRとESGの課題に取り組みます。

具体的な取組・成果

SDGsの17の目標から、わたしたちが地球に向けて活動していること、当社に関わる持続可能な目標を掲げ、拠点毎での活動実績の報告を毎月行っています。



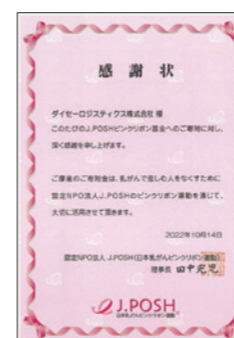
SDGs活動報告シート



世界の子どもにワクチンを

この活動の具体的な成果としては

- ペットボトルキャップ回収
2021年3月から開始
累計回収実績219,300個
ポリオワクチン255人分
「世界の子どもにワクチンを」



ピンクリボン基金感謝状

- ピンクリボン活動
基金への寄付とバッジ着用
- コンタクトレンズ空容器の回収
累計11.08kg
空容器11,080個分
などがあげられます。

また

- 排ガス規制車両の導入
・2010年～排ガス規制車両を導入



- トレーラーの導入
・運用する車両台数が減り燃料が削減されることにより、車両から排出される窒素酸化物(NOx)、CO2の削減効果が期待されます。
- 尿素水の使用
・尿素SRCシステムは、窒素酸化物(NOx)に対してマフラー内で尿素を噴出することで窒素と水に分解します。
- LED照明の導入
・新設倉庫および事務所内全ての照明をLEDに切替。
- 放熱塗料の使用
・新設倉庫に使用。
など設備面からも環境配慮に努めています。

当社にとってのSDGsビジョン

ダイセーロジスティクス(株)は、国際社会が持続可能な世界を目指す「誰一人取り残さない-leave no one behind-」のスローガンに賛同します。
持続可能な未来のために、ダイセーロジスティクス(株)はSDGs達成を推進してまいります。

今後の展望と求めるパートナー像

カーボンニュートラル推進の為、運輸業界の一員としてハイブリッド車の導入、無駄なCO2削減、環境に配慮した事業展開をします。AIを用いて車両使用効率化を行い、ドライバーの心理的不安を解消する取組も行います。時代の求める燃費・環境性能を見据え業界を超えて繋がるものを発案し共働できる環境を構築します。